

産業労働常任委員会資料

令和7年4月16日

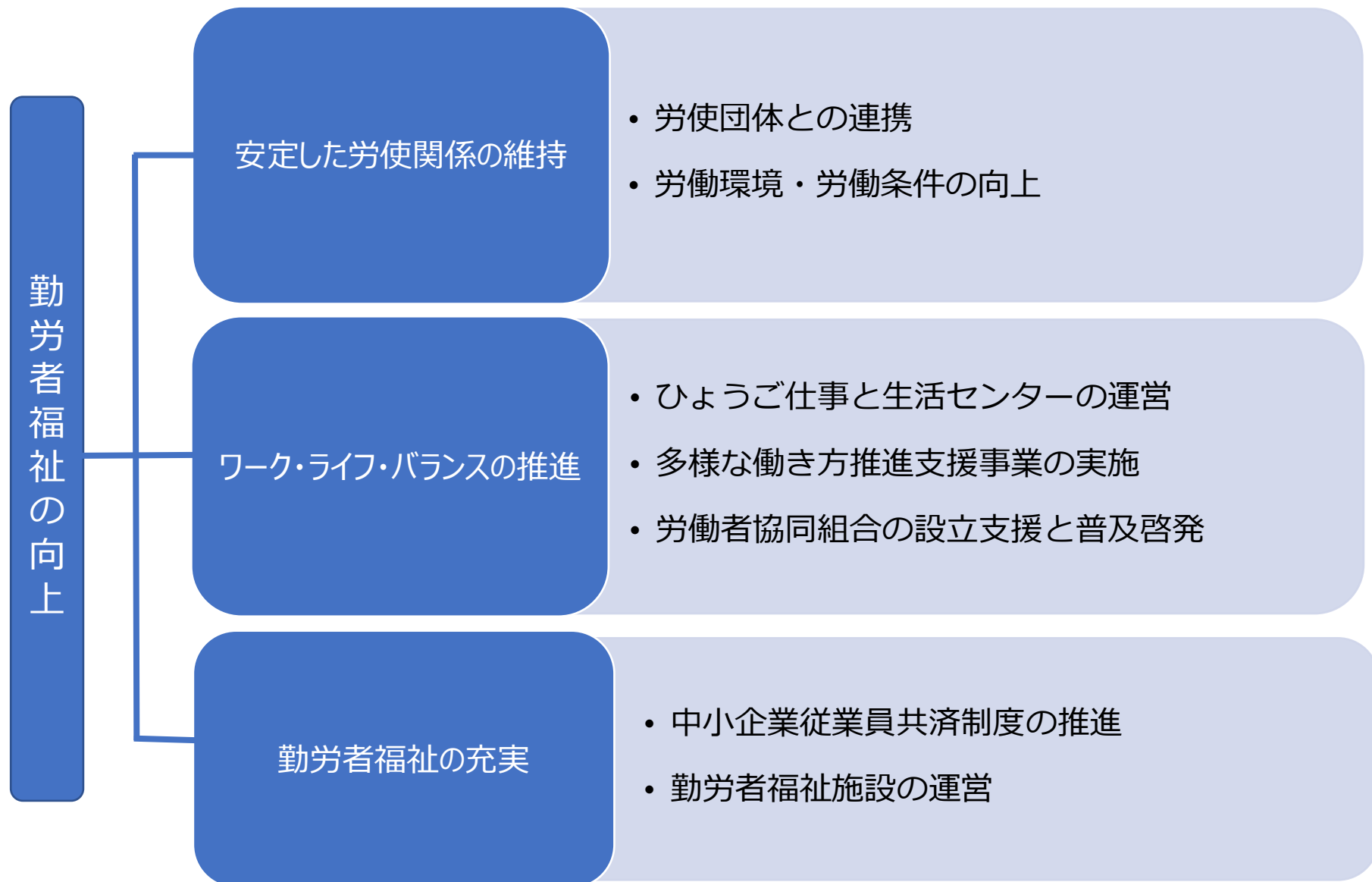
勤労者福祉の向上について

産業労働部
労政福祉課

目 次

令和7年度 労政福祉課 施策体系表·····	03
Ⅰ 安定した労使関係の維持·····	04
Ⅱ ワーク・ライフ・バランスの推進·····	10
Ⅲ 勤労者福祉の充実·····	14

◇ 令和7年度 労政福祉課 施策体系表



安定した労使関係の維持

労使団体との連携

(1) 雇用対策会議（政労使会議）

①会議概要

労使団体及び労働関係行政機関と緊密な連携を図り、労働行政を円滑かつ効果的に推進するため、経済雇用情勢・課題に応じて、政労使による会議を開催（平成11年から行政：知事・兵庫労働局長、労働者団体：連合兵庫会長、使用者団体：兵庫県経営者協会会長を構成員として随時）

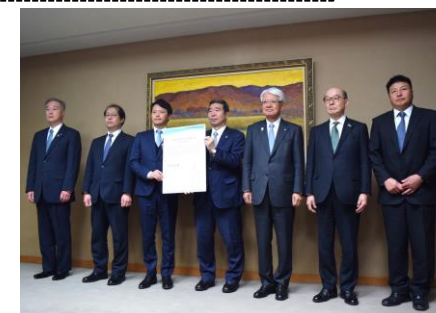
【兵庫県政労使会議】

令和5年度から、県内経済団体にも構成員を拡大して開催。賃金と物価の好循環の流れを、中小企業の成長と持続的発展につなげていくための「オール兵庫」での取組について意見交換を実施

（R7.2.5共同メッセージ）

私たちは、成長型経済の実現に向けて兵庫経済の好循環を加速させ、物価上昇を上回る賃上げ、労務費の適切な価格転嫁、生産性の向上、投資の拡大に「オール兵庫」で取り組みます。

兵庫県政労使会議 構成員	
行政	知事、兵庫労働局長
労働者団体	連合兵庫会長
使用者団体 ・経済団体	兵庫県経営者協会会長、兵庫県商工会議所連合会会頭 兵庫県商工会連合会会長、兵庫県中小企業団体中央会会長



【R6年度政労使会議の様子】

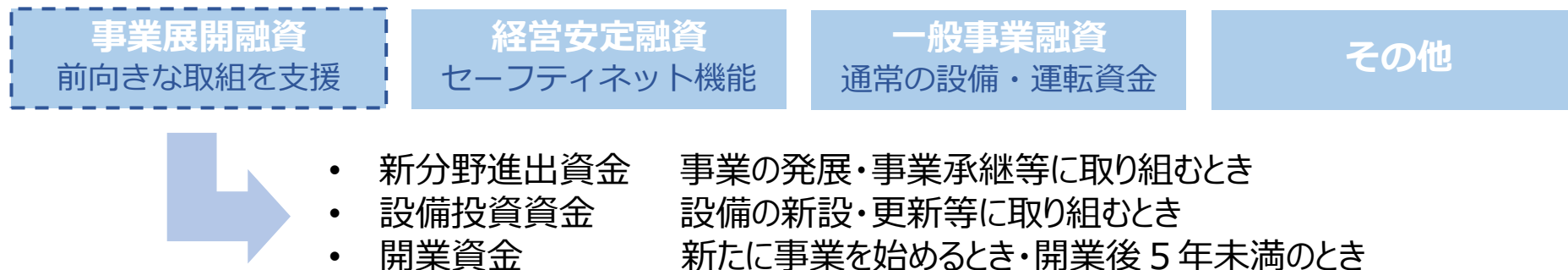
【参考】

実績			
H11.6	兵庫型ワークシェアリング合意	H31.3	時間を大切にする県、兵庫県宣言
H13.11	雇用に関する三者合意	R2.6	ポストコロナ社会に向けた四者合意
H18.3	ひょうご子ども未来三者合意	R6.1	兵庫県政労使会議「共同メッセージ」
H20.10	仕事と生活バランスひょうご共同宣言	R7.2	兵庫県政労使会議「共同メッセージ」
H26.1	ひょうご経済・雇用活性化プラン実現に向けた意見交換		

②中小企業の持続的な質上げに向けた主な施策

(a) 中小企業向け融資制度の運用（支援の視点：企業収益の拡大）

中小企業の多様な資金ニーズにきめ細かく対応するため、種々の低利融資を運用し、地域経済の好循環を下支え



(b) 県内企業人材確保支援事業（奨学金返済支援）（支援の視点：雇用安定化政策）

県内中小企業の人材確保と若者の県内就職・定着促進のため、中小企業と連携して、若者の奨学金返済を支援（負担割合：企業1/3、県2/3、従業員本人0）

【令和6年度からの拡充内容】

- ①申請年齢上限を緩和（30歳未満→40歳未満）
- ②ワーク・ライフ・バランス、女性活躍、SDGsに関連する県の認証を得た企業については、補助期間を5年から最大17年に延長

(c) 円滑な価格転嫁に向けた伴走支援（支援の視点：価格転嫁しやすい環境づくり）

県内製造事業者等が適切な価格転嫁を行い、事業活動の持続可能性を高めるための対策を実施

【今後の新たな取組案】

- ・発注企業等に対するパートナーシップ構築宣言の広報やPR
- ・受注企業等に対する伴走支援（専門家派遣により①企業の現状分析②原価算出③価格交渉を支援）
- ・価格転嫁の進め方や取組事例の紹介

(2) 地域別雇用対策会議

地域の雇用対策等についての意見交換や労働関係法令の周知等を実施するため、平成12年から、地域の労使団体及び労働関係行政機関が参加し、県民局・県民センター単位で開催（年2回程度）

【実績】

地域	R5年度	R6年度	会議内容	主な出席者
神戸	2回	2回	・各機関の取組 ・課題等の情報共有 ・地域雇用対策意見交換 ・セミナー（有識者講演）等	・県 ・市労働政策担当 ・労働局（職安、労基） ・商工会議所 ・商工会 ・経営者協会 ・労働団体 ・ひょうご仕事と生活センター
阪神 (南・北合同)	2回	2回		
東播磨	2回	2回		
北播磨	2回	2回		
中播磨	3回	3回		
西播磨	2回	2回		
但馬	3回	2回		
丹波	2回	2回		
淡路	2回	2回		

（３）労使関係総合調査の実施

労働組合の実態等を総合的に把握し、労働行政の基礎資料を得ることを目的として、労働組合基礎調査等を実施

【調査結果】

（各年６月末時点）

年度	組合数（組合）	組合員数（人）	推定組織率（％）	
			兵庫県	（参考）全国
R2	1,956（△43）	391,095（+2,203）	20.9（+1.5）	17.1（+0.4）
R3	1,954（△2）	388,940（△2,155）	20.6（△0.3）	16.9（△0.2）
R4	1,876（△78）	353,870（△35,070）	18.5（△2.1）	16.5（△0.4）
R5	1,836（△40）	347,081（△6,789）	18.0（△0.5）	16.3（△0.2）
R6	1,820（△16）	343,325（△3,756）	17.7（△0.3）	16.1（△0.2）

※１ （ ）は対上段年比の増減

組合員数

※２ 兵庫県の推定組織率＝
$$\frac{\text{組合員数}}{(\text{国勢調査の兵庫県雇用者数}) \times (\text{労働力調査の全国雇用者数伸び率})}$$

労働環境・労働条件の向上

(1) 労働環境対策事業の実施 【令和7年度予算 75,000千円】

中小企業における人材の確保と職場定着の促進を図るため、18商工会議所、28商工会が行うワーク・ライフ・バランス推進セミナーや労働安全衛生講習会等、勤労者福祉の向上を目指す取組を支援

【実績】（令和7年2月末時点）

年度	実施事業数
R5	79件
R6	70件（見込）



【神戸商工会議所】
中小企業のデジタル化・DX導入支援事業



【市川町商工会】
労使のための働き方改革セミナー

【令和6年度の主な取組み】

区分	事業名	事業の概要	参加者数
神戸商工会議所	働き方改革のための 中小企業のデジタル化・DX導入支援事業	セミナーや現場訪問等による伴走支援を実施し、業務改善のリーダー役を育成する等、働きやすい職場環境づくりを推進する	620名
市川町商工会	労使のための働き方改革セミナー	SNSトラブル防止のための従業員コンプライアンスについてセミナーを実施し、労働環境の改善を図った	30名

（２）労働安全衛生教育事業の実施 【令和７年度予算 1,000千円】

労働災害の防止、労働安全衛生意識の高揚等を図るため、職場における労働災害防止やストレスチェック等に関する講習会の開催や周知資料の作成など、勤労者の労働安全衛生水準の向上を目指す取組を実施

【実績】

（令和７年２月末時点）

年度	開催日	参加者数	内容
R5	10月4日	43名（対面のみ）	「主体的安全衛生活動で、快適な職場作りを」等
	1月30日	96名（内52名オンライン）	「兵庫第14次労働災害防止5ヵ年計画の推進」等
R6	9月27日	30名（対面のみ）	「労働組合は産業保健にどう取り組むか」等
	12月13日	91名（内36名オンライン）	「兵庫第14次労働災害防止5ヵ年計画における健康確保対策」等

（３）中小企業における正社員転換・処遇改善事業の実施 【令和７年度予算 2,492千円】

正社員を希望する非正規雇用労働者の正社員転換など処遇改善を推進するため、企業経営者向けのセミナー兼相談会、企業への個別支援を実施

【実績】

（令和７年２月末時点）

年度	セミナー兼相談会	企業への個別支援
R5	５回（延べ148名参加）	40社
R6	５回（延べ145名参加）	36社

ワーク・ライフ・バランスの推進

ひょうご仕事と生活センターの運営 【令和7年度予算 163,629千円】

企業におけるワーク・ライフ・バランス（WLB）の取組を全県的に推進するため、政労使三者合意のもと、平成21年に設立し、多様で柔軟な働き方により働きやすい雇用就業環境を創出

（1）WLB推進企業の拡大への取組

WLB推進企業の拡大と取組の高度化を図るため、宣言・認定・表彰制度を活用し、企業の取組を切れ目なく支援

【宣言・認定・表彰実績】 （令和7年2月末時点）

区分	企業数
表彰企業	182社
認定企業	546社
宣言企業	3,979社



【令和6年度表彰企業取組事例】

金井重要工業株式会社 （製造業・伊丹市）
～支援制度の周知により子育てへの関心が男女とも向上～

＜主な取組み＞

- （1）若手社員が参加して「産休・育休あんしんサポートブック」を作成
支援制度や体験談の周知により、育児休業を取りやすい環境を整備
- （2）社員寮の改装など福利厚生強化により女性の定着率を向上
女性技術者を積極的に採用し、女性の少ない企業イメージからの脱却を目指す
- （3）職場環境改善チーム活動、目安箱設置等により風通しのいい職場づくりに取組む【産休・育休あんしんサポートブック】



(2) 普及啓発・情報発信

11月をWLBキャンペーン月間として、フェスタ、拠点地域（阪神・姫路・神戸）シンポジウム・セミナーを開催し、WLBへの理解と取組を一層促進

① WLBフェスタ

- ・「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」
- ・基調講演

【実績】

年度	テーマ	参加者数
R5	「やりがいと生産性を高める未来の働き方」	143名
R6	「これからの人的資本経営」	175名



【ワーク・ライフ・バランスフェスタ】

② WLB拠点地域シンポジウム・セミナー

【実績】

年度	地域	テーマ	参加者数
R5	阪神	「人口知能と共存する未来の職場・働き方」 ～ワーク・ライフ・バランスの観点から考える～	78名
	姫路	「中小企業における女性活躍推進の方策と事例」	44名
	神戸	「元スターバックスCEOに学ぶ MISSION」 ～私たちは何のために働くのか～	88名
R6	阪神	「多様な人材が活躍する職場・働き方」 ～人材確保・定着に向けてワーク・ライフ・バランスの観点から考える～	125名
	姫路	「地方の中小企業の採用成功法則」	145名
	神戸	「心理的安全性が高く生産的な職場づくり」	155名



【神戸セミナーの様子】

(3) 企業支援

企業のWLBの取組を支援するため、センター指導員や社労士等の専門家を派遣し、従業員意識調査等により課題抽出、助言等を実施。また、企業等の課題に応じて、従業員向けの研修等を企画・実施

【実績】 (令和7年2月末時点)

年度	専門家派遣	研修
R5	2,235件	229件
R6	1,985件	218件



【専門家による企業相談】

(4) 不妊治療と仕事の両立支援

不妊治療と仕事の両立支援の取組を全県的に推進するため、企業への普及啓発、相談支援を実施

① 県内企業への普及啓発

(a) 社内研修への活用を目的とした動画配信、広報媒体等を通して、管理職・従業員向けに必要な知識を普及啓発

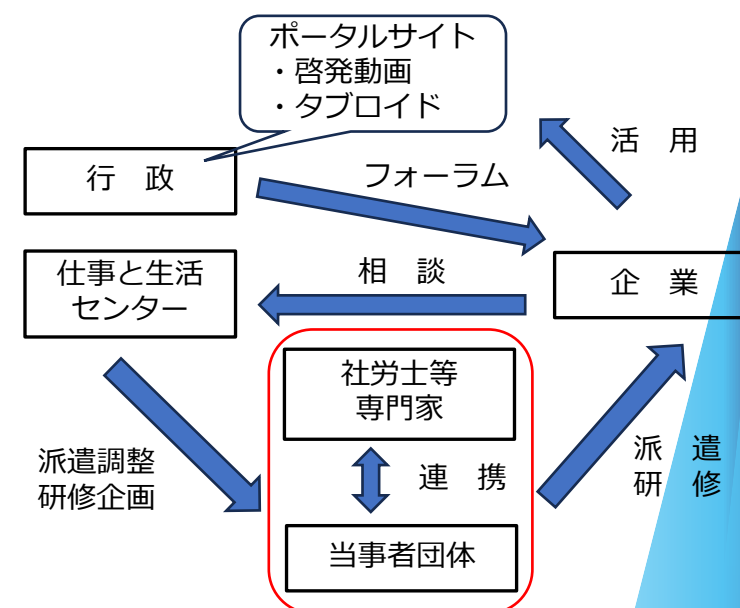
(b) セミナーの開催

年度	内容	地域
R6	不妊治療と仕事の両立理解促進セミナー	神戸、阪神、姫路、国際JOLテア産業メッセ
R7	不妊治療と仕事の両立理解促進フォーラム	全県フォーラム

※R7年度は、市町、経済団体と連携した企業向けのミニセミナーも随時開催

② 不妊治療に特化した企業相談体制の構築

企業、専門家、当事者団体をつなぐ相談体制を構築。当事者による適切な助言などの伴走型支援のほか、企業の状況に応じた従業員向けオーダーメイド研修を実施



【企業支援のイメージ】

多様な働き方推進支援事業の実施 【令和7年度予算 150,000千円】

中小企業における女性や高齢者等の職域拡大、育児・介護休業の取得や短時間勤務制度の利用推進を図るため、代替要員の賃金やテレワーク導入等の環境整備費用の一部を助成

【実績】 (令和7年2月末時点)

年度	育児・介護代替要員 確保助成コース		働き方改革 助成コース		計	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
R5	106	81,499	126	78,483	232	159,982
R6	88	69,430	21	23,826	109	93,256

【働き方改革助成コース（環境整備型）の補助対象例】

①専用トイレ ②更衣室 ③休憩室



労働者協同組合の設立支援と普及啓発 【令和7年度予算 420千円】

多様な就労機会の創出に向けて、労働者が出資し経営に参画できる労働者協同組合の設立に関する事前相談等を実施

【相談窓口】

円滑な労働者協同組合の設立を支援するため、県内での同組合の設立を考える県民等を対象にした相談窓口を設置

＜受付時間＞ 平日9時～17時

＜場 所＞ 兵庫県行政書士会事務局内
(神戸市中央区神戸クリスタルタワー13階)

＜相談料＞ 無料(1団体3回まで)

＜実施方法＞ 兵庫県行政書士会に委託

勤労者福祉の充実

中小企業従業員共済制度(ファミリーパック)の実施【令和7年度予算 102,753千円】

中小企業従業員の福祉の増進、企業の安定した労働力の確保と健全な発展を図るため、県内の中小企業に勤務する従業員に対し、中小企業が単独では実施困難な共済事業を（公財）兵庫県勤労福祉協会において実施

（１）会費による事業（１人あたり500円/月）

【実績】

（令和7年2月末時点）

年度	福利厚生事業		給付事業		貸付事業		加入事業者数 (人)	被共済者数 (人)
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)		
R5	84,939	107,272	11,923	97,153	9	9,000	2,882	42,497
R6	85,018	92,818	10,897	88,114	3	9,000	2,970	43,986

（２）健康分野における福利厚生メニューの補助・非正規雇用労働者の加入促進

健康分野の会員利用料補助、非正規雇用労働者の福利厚生制度の充実を図ることにより、中小企業の人材確保を支援

【実績】

（令和7年2月末時点）

区分	補助額	R5	R6
インフルエンザ補助	3,000円/人 ※配偶者を含め最大6,000円	13,044人	13,111人
人間ドック補助	20,000円/人 ※配偶者を含め最大40,000円	1,388人	1,329人
非正規雇用労働者加入数	非正規労働者会費（500円/月）の1/2 ※新規加入から3年	1,705人	1,105人

勤労者福祉施設の運営 【令和7年度予算 272,664千円】

勤労者をはじめ広く県民に、憩いと休養の場や文化、スポーツ、レクリエーション活動の場を提供し、健康でこころ豊かな勤労者生活の増進を図るため、以下の施設を運営

(1) 施設の概要

【設置状況】

名 称 (設置年月日) 所在地	主な設備内容	指定管理者	指定管理 期間
中央労働センター (S52. 1.10 (築47年)) 神戸市中央区	大ホール、小ホール、会議室、視聴覚室	(公財) 兵庫県勤労福祉協会・ 大林ファシリティーズ(株) グループ	5年 (R6～)
姫路労働会館 (S61.11.18 (築37年)) 姫路市	多目的ホール、会議室、視聴覚室、 サークル室、和室、トレーニング室	(公財) 兵庫県勤労福祉協会・ 大林ファシリティーズ(株) グループ	5年 (R6～)
但馬ドーム (H10.10. 1 (築25年)) 豊岡市	多目的グラウンド、多目的室、トレーニング室	(公財) 兵庫県勤労福祉協会・ 全但バス(株) グループ	5年 (R5～)
丹波年輪の里 (S63. 4. 1 (築36年)) 丹波市	木の館、クラフト館、アトリエ、イベント広場、 芝生広場	(公財) 兵庫丹波の森協会	5年 (R6～)



【中央労働センター】



【姫路労働会館】



【但馬ドーム】



【丹波年輪の里（クラフト館）】

【利用状況】

(令和7年2月末時点)

区 分		R5 (人)	R6 (人)
中央労働センター	ホール	236,400	229,950
	会議室	109,880	103,980
	小 計	346,280	333,930
姫路労働会館	ホール	132,620	107,470
	会議室等	136,442	120,157
	小 計	269,062	227,627
但馬ドーム		160,780	211,544
丹波年輪の里		186,048	197,143
合 計		962,170	970,244

※ 姫路労働会館は会議室のほか、トレーニングルーム利用者を含む。

(2) ひょうご労働図書館の運営

労働関係資料を幅広く収集し、時代の変化に応じた新しい働き方など勤労者ニーズに応じた情報を、勤労者をはじめ広く一般県民に提供

【利用状況】

(令和7年2月末時点)

年度	利用者数	貸出	
		人数	冊数
R5	10,194人	2,863人	7,792冊
R6	7,283人	2,189人	6,012冊



【ひょうご労働図書館 館内】



兵庫県